

## 東急電鉄がシニア住宅事業に参入 第1号施設は2010年、大田区の旧東急病院跡地に開業予定 2014年までに5施設以上の積極的な施設展開を図ります

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では、東急沿線のシニア層の方々に、豊かで安心、安全に暮らせる住まい・生活空間をご提供することを目指し、新たにシニア住宅事業に参入し、2008年5月28日(水)、事業主体として東急ウェルネス株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：天沼基）を設立いたします。

今後、東急沿線においてもシニア層の人口が増加していくことが予測されており、シニア層の方々のさまざまなニーズに応えるサービスの提供が求められています。当社がこれまで培ってきた、良質な住まいづくりや上質な生活関連サービスのノウハウを生かし、シニア住宅事業に参入することで、シニア層の方々が安心して上質な生活を送ることのできる沿線を目指します。

事業主体となる東急ウェルネス株式会社では、「安心・安全」と「よるこび」を事業コンセプトに、入居者お一人おひとりの個性を尊重した「ホスピタリティ」と、毎日の暮らしを豊かにする「上質な日常」をご提供します。また、入居者の身体状況に合わせた医療・ケアサービスや食事、生活サポートを提供することで、お元気な方からケアが必要な方まで、幅広い方々に快適にお住まいいただける住環境を整えます。

第1号施設として、2010年、東急大井町線・目黒線大岡山駅前であり東急病院隣接の旧東急病院跡地（東京都大田区北千束）にサービス付シニア住宅を開業する予定です。さらに今後、東急沿線を中心として、2014年度までに5施設以上の積極的な展開を目指します。

東急ウェルネス株式会社の提供する「サービス付シニア住宅」の計画

### （1）ご安心いただける健康管理サービス

健康時から慢性疾患・緊急時対応まで、ご安心いただける体制とするため、東急病院を中心とした協力病院等との健康管理体制を計画しています。

### （2）お一人おひとりの身体状況に応じた生涯ケア

様々な生活シーンでのケアサービスを提供する共用施設として、「サポートリビング」の設置を計画し、お元気な方からケアが必要な方まで、お一人おひとりの身体状況に合わせて切れ目のない継続したケアサービスを提供し、健康・生活面での不安の解消を目指します。

### （3）上質な日常の基本である食事サービス

毎日食べたくなるメニュー、居心地の良い食空間などのこだわりある食事提供を目指し、高度な調理技術と品格あるサービスを兼ね備えた東急ホテルズと連携した食事サービスを計画してまいります。

### （4）東急グループならではのホスピタリティあふれる生活サポートサービス

安全、安心で快適なシニアライフをお過ごしいただくため、健康増進やセキュリティなど、東急グループ各社のノウハウを生かしたサービスの提供を計画してまいります。

東急ウェルネス株式会社と第1号施設の概要は、別紙の通りです。

(別紙)

### 東急ウェルネス株式会社の概要

商号 東急ウェルネス株式会社  
本店所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号  
営業種目 サービス付シニア住宅の経営  
資本金 1億円  
発行株式数2,000株(授權株式数4,000株)  
株主 東京急行電鉄株式会社 100%  
代表取締役 天沼 基  
設立登記 2008年5月28日

### 第1号施設の概要

所在地 東京都大田区北千束一丁目787番2外(旧東急病院跡地)

敷地面積 約1万㎡

建物計画概要

延床面積 約2万㎡  
施設形態 サービス付シニア住宅  
戸数 約160戸  
共用施設 ダイニング、ラウンジ、サポートリビング、健康管理室、リハビリ室、多目的ホール、大浴場等

### 東急ウェルネス株式会社の計画するサービス付シニア住宅イメージ

サポートリビング  
イメージ



ダイニング  
イメージ

